

752-225



1200501594864

52

225

博多港輸出品の概況

福岡市役所産業課

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



752 225

752
225

本

昭和十三年六月

博多港輸出品の概況

福岡市役所産業課

752
225

博多港輸出品の概況目次

第一、博多港の外國貿易.....	一	一一、麥	一八
第二、既往三年博多港輸出貨物數量價額.....	二	一二、酒	一八
第三、博多港輸出品各品毎の生産地、港迄の輸送経路、仕向港、仕向先別數量、價額.....	四	一三、椎茸	一九
一、ゴム底地下足袋.....	四	一四、其他の飲食物	一九
(一) 久留米産.....	四	一五、菜種油類	二一
(二) 福岡産.....	六	一六、機械油類	二一
三、ゴム製履物類.....	六	一七、脱脂綿	二三
(一) 久留米産.....	七	一八、綳帶ガ―ゼ	二三
(二) 福岡産.....	九	一九、藥類	二三
三、其他の履物、衣類.....	九	二〇、塗料類	二四
四、植木、苗木類.....	一三	二一、打綿	二五
五、麥粉.....	一四	二二、眞綿	二七
六、其他の穀物、穀粉類.....	一四	二三、糸類	二七
七、食料罐詰類.....	一五	二四、古麻綿袋.....	二七
八、飴類.....	一七	二五、タオル類.....	二七
九、醬油.....	一八	二六、襪類.....	二八
一〇、酢.....	一八	二七、其他布帛製品.....	二九
		二八、燒紙.....	三〇



255
255

二九、塵	紙	三三
三〇、紙器(折箱ナフキン)		三三
三一、其他の紙及紙製品		三三
三二、石	炭	三四
三三、礦物及同製品		三四
三四、ビール空壘		三五
三五、其他の陶磁器、硝子類		三五
三六、銅		三七
三七、農具		三七
三八、鑛山用具		三八
三九、珙瑯鐵器(調度品)		三九
四〇、放熱器		四〇
四一、其他の金屬製品		四〇
四二、ホイラー		四二
四三、タイヤ及チューブ		四三
四四、其他の機械類		四三
四五、玩具花火		四三
四六、莫産		四四
四七、博多人形		四五
四八、樟材		四六

四九、藁繩(菰)	四七
五〇、木材	四九
五一、其他	五〇
五二、再輸出品	五三
第四、博多港輸出品の總括的概況	五三
一、輸出品の概要	五三
二、仕向港の概要	五五
三、仕向先の概要	五七
附 博多港積戻品	六〇
一、餉類	六〇
二、油類	六一
三、其他	六一

博多港輸出品の概況

はしがき

本調査は主として税関に就て、實地調査をなしたるものにして、第三、博多港輸出品別の各調査は昭和十二年分を税関統計の分類別に調査したるも、成るべく博多港貿易助長に關係を有する品名を摘出し、その個々につき調査を遂げたるが爲彼是數字に多少の措綜あり。結果に於て第二などの數字と合致せざるものあるもその儘記載す。

第一、博多港の外國貿易

博多港の既往六年の外國貿易は左の如く、昭和七年五百五十五萬圓、昭和八年五百七十二萬圓、昭和九年五百八十一萬圓、昭和十年八百萬圓、昭和十一年九百四十七萬圓を算し、昭和十二年は十一月中旬を以て一千萬圓の新記録をつくり千百七十六萬圓となる。

昭和七年	五、五五七、一四三圓
昭和八年	五、七二三、三二二圓
昭和九年	五、八一三、七三四圓
昭和十年	八、〇〇三、七〇四圓
昭和十一年	九、四七一、九〇六圓



昭和十二年 一一、七六三、三七一圓

而して右期間中の輸出貿易は著しき遞増を示し、開港以來の輸入超加は次第に緩和せられ、昭和十一年より出超に好轉せるを見る。即ち左の如し。

昭和七年	輸 出		輸 入		入出超(△入超)
	數量	價 額	數量	價 額	
昭和七年	五四、三四圓		五、〇三、九二九圓	△ 四、五〇八、七二五圓	
昭和八年	二、二〇、七〇五圓		三、六〇二、六七圓	△ 一、四八一、九二圓	
昭和九年	二、一八五、八九四圓		三、六二七、八四〇圓	△ 一、四四一、九四六圓	
昭和十年	三、八八六、〇二五圓		四、一七、六七九圓	△ 三、八六八、三四六圓	
昭和十一年	五、〇二八、二〇三圓		四、四四三、七三三圓	五八四、五〇〇圓	
昭和十二年	六、九七五、七〇七圓		四、七七七、六六四圓	二、一八八、〇四三圓	

第二、既往三年博多港輸出貨物數量價額

品 名	昭和十年		昭和十一年		昭和十二年	
	數量	價 額	數量	價 額	數量	價 額
小 麥	一、八六六 ^噸	一九九、四一四 ^円	一、四六四 ^噸	一五二、八一五 ^円	五九五 ^噸	九四、五九六 ^円
麥 粉	一、八六六 ^噸	一九九、四一四 ^円	一、四六四 ^噸	一五二、八一五 ^円	五九五 ^噸	九四、五九六 ^円
酒	一、五七三	九五、〇七九	二、〇〇七	二四七、六九二	六〇〇	四二、〇〇〇

計	昭和十年		昭和十一年		昭和十二年	
	數量	價 額	數量	價 額	數量	價 額
足 袋	一八二	九一、七二四	一、〇二九	三三七、五二二	三、七六二	一、一三四、三三八
履 物	九、一九七	二、〇六一、七八〇	一二、六九六	三、〇四七、四九三	一四、四四一	三、六四三、一五四
石 炭	三、一〇〇	三三、〇〇〇	三、〇〇〇	一一、〇〇〇	四、九七〇	七一、八一〇
珞 瑯 鐵 器	二五二	三五、四二二	二五八	三六、三八〇	一一〇	一七、八九六
汽 關	九七八	二二六、五四四	五一一	一一二、七三九	三七〇	六二、二八六
其 他 機 械	五七五	一三、三九六	三三六	一三、九三六	九九一	三三、六五一
紙 類	二、一三三	二九二、三二五	四、一二六	三〇五、七九一	四、九五九	三三三、五七五
其 他	一一、四五五	八四九、三六一	九、七二〇	八六一、八四五	一五、四五四	一、五四三、四一〇
計	三二、二八九	三、八八六、〇三五	三五、一四七	五、〇二八、二〇三	四六、二五二	六、九七五、七〇七

右表の如く昭和十二年の博多港輸出貨物貿易は四萬六千噸約七百萬圓を算す。而して特掲せざる其の他に屬するもの一萬五千四百噸百五十餘萬圓に上り、前二年に比し其の増加極めて顯著なるは新興貿易品の進出を見るものにして博多港の商港たるの地位向上を立證するものである。其の他に屬するものにして價額一萬圓を超へたるものは左の如く十八品である。

- 十萬圓以上 食料罐詰類、タイヤ、チューブ、木材類、麥酒空罎、
- 五萬圓以上 脫脂綿、打綿、
- 三萬圓以上 飴類、菜種油類、古麻(綿)袋、銅、其他の金屬製品、其他の履物類、
- 一萬圓以上 醬油、其他布帛類、農具、玩具火花、莫蔴、藁繩(菰)

第三、博多港輸出品各品毎の生産地、港迄の輸送経路、仕向港、仕向先別數量、價額

一、ゴム底地下足袋

一四三、九〇〇才(三、五九八噸)

一、〇九六、一九一圓二三錢

本品はゴム製履物類に次で博多港第二の輸出重要品である。其の價額百萬圓を超へ僅少の福岡生産品を除けば總て久留米産である。價額は日本ゴム、つちや足袋の順で、港迄の輸送経路はつちや足袋は急行電車、汽車相半し、日本ゴム久留米工場は急行電車八、汽車三の割合と稱せられ、電車又は汽車よりは殆ど馬車を利用して居る。而して日本ゴム福岡工場よりは時にトラックあるも概ね馬車である。

(一) 久留米産

久留米産の地下足袋は合計一四三、二〇四才(三、五八一噸)百九萬餘圓にして、仕向港は大連、釜山、仁川、鎮南浦の順で、その各港別仕向先は左の如く滿洲國至る所に仕向けられて居る。

1、大連港

九四、八一〇才(二、三七〇噸)

七〇六、一四六圓五六錢

大連	九一、九六九 ^才	六八、八二七 ^圓	四七、四〇〇
敦化	四〇	三、七九二	一八、二八〇
撫順	五〇	四、七四〇	一〇、一四〇〇〇
新京	六〇	五、七四八	
錦州		六、八二七 ^圓	四七、四〇〇
海拉爾		二、六	一八、二八〇
三岔河		二、六〇〇	一〇、一四〇〇〇

2、釜山港

四三、一九四才(一、〇八〇噸)

三三九、八七六圓七六錢

大石橋	一〇〇 ^才	七三、〇〇〇	三六、六〇〇
鞍山	一〇〇	七三、〇〇〇	三六、六〇〇
龍井村	一〇〇	六六、四〇〇	三六、六〇〇
哈爾濱	一、六一〇	一一、七一二	七三、〇〇〇
吉林	一、二〇〇	八、七八四	八二、〇八〇
新京	二、〇八〇	一五、二五六	七、四四六
本溪	二、二六〇	一七、六八二	二、九二八
安東	一一、二九〇	一〇〇、二九四	二、九二八
錦州	一〇〇	七三、〇〇〇	二九、二八〇
通遼	一三	七三、〇〇〇	一〇六、五四二
西安	一〇〇	七三、〇〇〇	七三、〇〇〇
奉天	八、三三〇	五、五〇六	二九、六六〇
佳木斯	六〇	五、三八二	三、六〇〇〇
齊哈爾		五、〇	三六、六〇〇
克山		五、〇	三六、六〇〇
郭家店		一三	七三、〇〇〇
嫩江		一〇〇	七三、〇〇〇
四平街		一一〇	八二、〇八〇
牡丹江		九三〇	七、四四六
遼陽		四〇〇	二、九二八
王爺廟		五三	二、九二八
圖們		一一、五五四	一〇六、五四二
泰來		五三	七三、〇〇〇
洮南		三九	二九、六六〇
洮南		五〇〇	三、六〇〇〇
撫順		五〇〇	三、六〇〇〇

3、仁川港

三、九七〇才(一〇〇噸)

三四、一四六圓一二錢

錦州	四〇〇 ^才	三、四五六 ^圓	一、六一〇 ^才	三三、三四〇〇
本溪湖	五〇	四、五〇〇	二〇	一四、八八〇
大連		三、四五六 ^圓	一、六一〇 ^才	三三、三四〇〇
萬家嶺		四、五〇〇	二〇	一四、八八〇

安東

一、八九〇
一六、八六七三

4、鎮南浦港

一、二三〇才(三一噸) 一〇、〇八三圓六三錢

大連

一、三三〇才
一〇、〇八三圓六三

(二) 福岡産

福岡産の地下足袋は六九六才(一七噸)五、九三八圓二八錢にして仕向港は大連、清津の二港で各その仕向先は左の通りである。

1、大連港

二八六才(七噸) 二、二七七圓八〇錢

大連

二八六才
二、二七八〇

2、清津港

四一〇才(一〇噸) 三、六六〇圓四八錢

牡丹江

四一〇才
三、六六〇圓四八

二、ゴム製履物類

六二二、六九〇才(一五、五六七噸) 三、七五八、二九九圓九六錢
ゴム製履物類は實に博多港輸出入貿易品の大宗にして其の貿易額、全輸出の半以上を占め、博多港輸出入の消長は實に本品によりて左右せらるるの現況である。ズック靴最も多く、ゴム靴、ゴム長靴等之に次ぎ、ゴム底地下足袋は同じく日本ゴム及つちや足袋の生産である。輸出高は日本ゴム、つちや足袋の順で久留米より港迄の輸送経路は地下足袋と同様日本ゴム久留米工場は主として急行電車を利用し、つちや足袋は急行電車、汽車約半々であり、電車汽車よりは主として馬車を利用して居る。日本ゴム福岡工場は殆ど馬車である。

(一) 久留米産

久留米産は合計二七三、一七一才(六、八二九噸)百八十二萬六千餘圓にして、仕向港は大連、釜山、仁川、清津、鎮南浦、營口の順で、その各港別仕向先は左記の如く、普く滿洲國內に分布せられ天津にも流入して居る。

1、大連港

一八三、〇五〇才(四、五七六噸) 一、一八三、〇四三圓六一錢

大連	一七四、五二〇才	一、二四、三六四圓四	新京	四五五才	三、七四八〇
吉林	六〇	六四八〇	錦縣	六三三	四、九三〇〇
奉天	四、一六五	二六、四〇七圓二五	哈爾濱	五〇〇	四、五七二〇〇
海拉爾	三九	二五四二〇	通爾	九一	八〇〇四〇
天津	一、三〇〇	八、一六八〇〇	陽化	一、二五	七、九三〇五八
山城鎮	一四三	一、二八五二〇	遼陽		

2、釜山港

七一、〇一七才(一、七七六噸) 五〇〇、八七〇圓七〇錢

新京	六、〇五〇才	四一、六〇八〇	開原	二〇〇才	一八二四〇
哈爾濱	一一、三九〇	七七、九七四圓一	撫順	三〇〇	二、三三七〇
吉林	六一〇	五、一四四〇	西安	一七〇	一、四九二〇

盤石	北海	訥龍	龍江	龍江	遼東	大遼	四平	王爺	公爺	泰安	洮安	奉天	安東	錦州	海爾	本湖
石山	票城	河村	江陽	遼橋	遼石	遼石	遼石	遼石	遼石	遼石	遼石	遼石	遼石	遼石	遼石	遼石
五〇	二五〇	一〇〇	八〇〇	七〇	四四〇	二、四〇〇	九四〇	二四〇	五六三	二二八	三〇〇	一〇〇	一、一七八	九、四八〇	九、六七五	一、五五〇
三九〇〇〇	一、七六〇〇	九二〇	六四〇〇	四九二〇	三、〇三二〇	一四、一六三八五	七、二三三六〇	一、八八〇〇	三、七九二〇	八八〇〇	二、一六〇〇	七五六〇	八、七三三六〇	六三、二二六〇	七四、五九九一	二、三三九一
佳木	五河	山河	長甸	郭家	小蒲	通遼	外岔	開通	帽兒	圖們	通化	泰來	鐵嶺	齊哈	嫩江	鄭屯
斯常	屯口	河口	店河	店河	店河	遼遼	溝溝	通通	山山	們們	化化	來來	嶺嶺	爾爾	江江	山山
四六〇	三〇	三〇	九〇	二六	六〇	三九	一九〇	二六	二二〇	一七、六三	一三〇	六五	二〇	一、七四〇	三三〇	二六〇
三、一四二六七	二三四〇〇	二三四〇〇	五五二〇	一五六〇〇	三九〇〇〇	二三四〇〇	一、三三五〇〇	一五六〇〇	一、四三〇〇〇	一三九、二〇九五	九九〇〇〇	三九〇〇〇	一一九〇〇	一一、九五二〇〇	二、一四八〇〇	一、八〇九二〇

蛟河	仁川港	安營大	清津港	佳圖	鎮南浦港	大連	營口港	營口
河	港	連	港	們	港	連	港	口
三〇	一一、四〇〇才(二八五噸)	六、四八〇才	四、三一〇才(一〇八噸)	二、二七〇才	二、九〇〇才(七三噸)	二、九〇〇才	四九四才(一一噸)	四九四才
二三四〇	九四、一八三圓七二錢	四六、二五八二	二四、七九四圓九八錢	二二、〇三六圓二〇錢	二二、〇三六圓二〇錢	二二、〇三六圓二〇錢	二、九九七圓六〇錢	二、九九七圓六〇錢
		新京	牡丹江	佳木斯				
		濱京	江	斯				
		一、四六〇才	一、二四〇才	五〇〇				
		一八、八七五七〇	八、七五八二八	三、七九五〇〇				
		一〇、二四二〇〇		二、二四二七〇				

(二) 福岡産

福岡産は三四九、五一九才(八、七三八噸)百九十三萬圓の巨額を算し、仕向港は大連頭抜けて多く、釜山に次ぎ以下仁川、清津、城津、鎮南浦、雄基の順で、左の如く各方面に仕向けられて居る。

1、大連港 二七一、八六〇才(六、七九七噸) 一、四二〇、二二〇圓〇一錢

大連	二六七、三三六 <small>才</small>	一、三九五、七三三 <small>円</small>	西	安	一三 <small>才</small>	五六八四 <small>円</small>
黒河	一、二七九	六、三二〇七	北	安	四六八	二、一四八五五
海拉爾	五〇八	三、〇三一四三	遼	陽	九	一六七九
齊々哈爾	九四七	六、五四四八	天	津	一、三〇〇	六、四六七四〇

2、釜山港

五三、三五九才(一、二三四噸)

三四七、九三七圓二二錢

圖們	三四、四六〇 <small>才</small>	二二三、二六三三 <small>円</small>	敦	河	三〇 <small>才</small>	一八二二八 <small>円</small>
安東	八、九六〇	六二、三六九五九	吉	林	六〇	三三七六八
牡丹江	六、八三三	五〇、五八〇五	延	吉	三九〇	三、二四三〇
本溪湖	八一〇	五、〇六三二五	哈	爾濱	七	一一四四〇
龍井村	一、一九〇	八、九六五四六	齊々哈爾	爾濱	一〇〇	七八六八〇
琿春	三二〇	一、八二八九六	佳木	斯	一七〇	一、〇〇三五〇
蛟河	五〇	四〇六七二				

3、仁川港

一〇、七二〇才(二六八噸)

七二、九一九圓八九錢

大連	一〇、六八〇 <small>才</small>	七三、六二二七 <small>円</small>	本	溪湖	四〇 <small>才</small>	二九八七三 <small>円</small>
----	-------------------------	--------------------------	---	----	---------------------	------------------------

4、清津港

六、一五〇才(一五四噸)

四一、四九四圓三二錢

圖們	二、九五〇 <small>才</small>	一七、五九三四〇 <small>円</small>	佳	木	斯	一、五〇〇 <small>才</small>	一一、三七二七 <small>円</small>
牡丹江	一、七〇〇	一三、五八二〇					

5、城津港

五、八九〇才(一四七噸)

三九、九八六圓二二錢

圖們	一〇〇 <small>才</small>	四六三一〇 <small>円</small>	延	吉	一〇〇 <small>才</small>	七〇八六〇 <small>円</small>
牡丹江	五、六九〇	三六、八四五二				

6、鎮南浦港

一、五〇〇才(三七噸)

八、五九八圓五二錢

大連	一、五〇〇 <small>才</small>	八、五九八五三 <small>円</small>				
----	------------------------	--------------------------	--	--	--	--

7、雄基港

四〇才(一噸)

二一六圓九七錢

琿春	四〇 <small>才</small>	二六九七 <small>円</small>				
----	---------------------	-----------------------	--	--	--	--

三、其の他の履物衣類

二、八八七才(七二噸)

三〇、三八一圓二五錢

その他の履物、衣類はゴム靴類附屬品、座敷足袋、メリヤス手袋、靴下類、下駄、草履、博多織等あり
取扱高順別貨主は左の通りにして、つちや足袋、日本ゴム久留米工場は急行電車汽車併用、牛島商店(三井物産、福岡縣物産貿易協會共)はトラック主、急行電車従、木村、山口、國武、日本モートル織はトラック、日本ゴム福岡工場は殆ど馬車である。

メリヤス靴下、手袋 久留米市 牛島商店
杉下駄 大分縣日田町 木村太三次

メリヤス手袋
 タイヤ裏草履、桐杉下駄
 ゴム靴類附屬品
 座敷足袋、ゴム靴類附屬品
 シ デ 紐
 シ デ 紐
 メリヤス手袋、靴下
 博多織
 福岡市
 松居工場

大牟田市
 三井物産會社
 唐津市
 山口孫右工門
 久留米市、福岡市
 日本ゴム會社
 久留米市
 つちや足袋會社
 久留米市
 國武合名會社
 久留米市
 日本モートル織株式會社
 福岡縣物産貿易協會
 福岡市
 松居工場

仕向港は大連、釜山、仁川にして各港別仕向先は左の如くである。

1、大連港 二、六七六才(六七噸) 二八、九三一圓一六錢

遼陽	七二才	六三七五	旅順	二〇才	二二六八〇
新京	二〇	五九二〇	奉天	一〇〇	一、八〇〇〇
大連	二、四四五	二六、三七七四			

2、釜山港 一三五才(三噸) 七三六圓〇九錢

奉天	二〇才	一八〇〇	遼陽	二〇才	一一八〇
新京	四〇	三六七二	安東	六五	七七〇九

3、仁川港 七六才(二噸) 七一四圓

大連	七才	七四〇〇
----	----	------

四、植木、苗木類 二、一六七才(五四噸) 二、三二四圓六八錢

果實の苗木 山門郡山門村 河野丁藏
 植木 久留米市 松本金次郎
 苗木 久留米市 桑野武平
 葵木 羽犬塚町 木下猷藏
 植木 朝倉郡金川村 林卯太郎

植木、苗木類の出荷主は右の如く、港迄の送致はトラックを利用す。現在少量にして仕向先二、三なるも將來の發展性あるべし。仕向港別仕向先は左の如くである。

1、大連港 一、七九二才(四五噸) 二、一四七圓一八錢

熊岳城	一、二九〇才	一、七四〇〇	大連	二五才	一八三二八
奉天	二五〇	三三〇〇			

2、鎮南浦港 三〇〇才(七噸) 一四九圓五〇錢

大連	三〇〇才	一四九五〇
----	------	-------

3、仁川港 七五才(二噸) 二八圓

大連	七五才	二八〇〇	
----	-----	------	--

五、麥粉 二五、五〇〇才(六三八噸) 一〇三、〇〇〇圓

麥粉は一部湯淺名義のものもあるも、總て木徳製粉工場のものにして、竹下より殆どトラックによりて港迄送致す。仕向港は船線の關係上左の如く三港に分るるも、仕向先は何れも大連である。

- 1、大連港 一四、〇〇〇才(三五〇噸) 五二、七七〇圓
- 2、鎮南浦港 五、五〇〇才(一三八噸) 二二、五七〇圓
- 3、仁川港 六、〇〇〇才(一五〇噸) 二六、六六〇圓

六、其他の穀物、穀粉類 一、六七一才(四二噸) 五、二三〇圓一〇錢

其他の穀物、穀粉類の貨主は左の如く、澱粉、豆類、甘藷の順である。

- 澱粉 福岡市大學通 稻永清五郎
 - 澱粉 福岡市箕子町 鈴木善次郎
 - ササギ豆、大豆 福岡市下對馬小路 高瀬儀三郎
 - 甘藷 糸島郡北崎村 西園大助
- 市内は荷車、糸島は馬車にて運搬す。仕向港別仕向先は左の通りである。
- 1、大連港 一、〇六七才(二七噸) 三、二五〇圓一〇錢

大連	一、〇七才	三、二八二	撫順	四才	一一、〇〇
----	-------	-------	----	----	-------

2、仁川港 三六四才(九噸) 一、二〇六圓五〇錢

大連	二四才	七九五	撫順	一才	一一〇
----	-----	-----	----	----	-----

3、鎮南浦港 二四〇才(六噸) 七七三圓五〇錢

大連	二四才	七三五			
----	-----	-----	--	--	--

七、食料罐詰類 三二、八〇〇才(八二〇噸) 一八七、〇九二圓一〇錢

罐詰類は豊富なる有明海の貝類を第一とし筍、野菜、魚介、肉類等あり。博多港重要輸出品の一にして將來有望である。貨主取扱高の順序は左の如く、内福岡縣物産貿易協會の取扱は筍大部にして其の産地は八女郡の外廣く山門、糸島、粕屋、企救、八幡、京都、嘉穂の郡市なるも、其他の罐詰類は山門、八女兩郡の産出である。山門、八女方面は主としてトラック(漁獲物運搬の還り)を利用す。福岡縣物産貿易協會扱のものには汽車によるものあり。

- 貝類、肉、筍、野菜 山門郡柳河町 古賀勇吉
- 貝類、肉、筍、野菜 山門郡大和村 不知火罐詰所
- 筍、貝、肉、銀杏、野菜 福岡市 福岡縣物産貿易協會
- 貝類其他 山門郡大和村 中島罐詰所

貝類其他 山門郡柳河町 興産會社
 貝類其他 大牟田市 三井物産會社
 貝類其他 山門郡柳河町 田中豊吉
 貝類其他 山門郡柳河町 田中新一

仕向港は仁川、鎮南浦、大連、清津、城津の順であり、その各港別仕向先は左の如くである。

1、仁川港 一六、三〇九才(四〇八噸) 九五、九五〇圓二〇錢

安東	九〇三才	五、五四八圓	大連	二、八三三才	六七、七六一〇
哈爾濱	一、一三三	六、九三〇圓	奉天	一、五五三	九、七七五〇
錦縣	三	二、八五〇	新奉天	八三三	五、六五二〇
吉林	六五	二、五八〇〇	京天		

2、鎮南浦港 八、二二〇才(二〇五噸) 四九、七八五圓

大連	六、四四才	三、七、六七七圓	奉天	九〇才	五、八七〇〇
哈爾濱	三三八	二、四三三〇	鞍山	一九〇	九、九六〇〇
新京	三六八	二、八八五〇	山天		

3、大連港 七、八二三才(一九六噸) 三七、九六一圓九〇錢

大連	五、四五一才	三〇、三四九圓	新京	二、八三三才	一、五七〇二〇
奉天	九八〇	三、五四二〇〇	鞍山	二〇五	七三、一〇〇
吉林	一八〇	四、二〇〇〇	齊々哈爾	一四	七、一六〇
哈爾濱	七二〇	一、二七二〇			

4、清津港 三五〇才(九噸) 二、五〇四圓四〇錢

圖們	三四才	二、四七四〇	牡丹江	一〇才	四七〇〇
----	-----	--------	-----	-----	------

5、城津港 九八才(二噸) 八九〇圓六〇錢

圖們	九才	八九〇六〇			
----	----	-------	--	--	--

八、飴類 九、五二四才(二三八噸) 三三、八二二圓一〇錢

飴類は僅少の石堂飴の外は總て參松製飴會社産の水飴、黒飴、ミルク飴などである。竹下工場より港迄は馬車又はトラックを利用す。仕向港別仕向先は左の通りで、上海は陸路門司港經由である。

1、大連港 九、三七九才(二三四噸) 三三、〇五九圓一〇錢

大連	九、二五九才	三、八三五圓	奉天	一、一〇才	二、三三六〇
----	--------	--------	----	-------	--------

2、上海港 一四五才(四噸) 七六三圓

上海	一四五才	七六三〇〇			
----	------	-------	--	--	--

九、醬油

二〇、〇五三才(五〇一噸)

二七、八二五圓

醬油は極少量福岡縣產業獎勵館出荷、仁川より大連へ送りたるものの外は總て古賀の日本調味料會社の出荷で、古賀より汽車にて築港驛着である。仕向港別左の如し。

1、大連港 二〇、〇五〇才(五〇一噸) 二七、八一圓五〇錢

大連	二二、五〇才	一七、六四〇圓	奉天	七、八〇〇才	一〇、一四七五〇圓
----	--------	---------	----	--------	-----------

2、仁川港 三才(一噸) 一三圓五〇錢

大連	三才	一三五〇圓
----	----	-------

一〇、酢

九一〇才(二三噸)

七二五圓

酢は市内福岡酢造株式會社生産に係り馬車を利用し、仕向港、仕向先共大連である。

一一、麥酒

二四、〇〇〇才(六〇〇噸)

四二、〇〇〇圓

麥酒は日本麥酒會社生産にして、ほぼ馬車八、トラック二の割合を以て竹下より運搬し、仕向港、仕向先共大連である。

一二、酒

一一八才(三噸)

六二二圓

酒は久留米富安及宇美小林の生産でトラックを利用、その仕向港別左の如し。

1、羅津港 二八才(一噸) 二一〇圓

牡丹江	二八才	二一〇〇圓
-----	-----	-------

2、大連港

九〇才(二噸)

四一一圓

大連	九〇才	四一〇〇圓
----	-----	-------

一三、椎茸

五〇三才(一三噸)

三、四五八圓二五錢

椎茸は僅少の市内半田商店の出荷あるも、大部分は福岡縣物産貿易協會の出荷で、各方面より到來したるものである。

その仕向港別仕向先は左の如くである。

1、大連港 三〇六才(八噸) 二、〇四三圓四五錢

哈爾濱	二〇一才	一、二九二〇圓	新京	五〇才	三三三七五圓
大連	五五才	四三三五〇圓			

2、仁川港

一七七才(四噸)

一、二五五圓八〇錢

奉天	一〇〇才	六五四〇圓	新京	一四五〇〇圓	
大連	五七才	三六五四〇圓	錦縣	一六四才	一一〇〇〇圓

3、鎮南浦港

二〇才(一噸)

一五九圓

新京	二〇才	一五九〇圓
----	-----	-------

一四、其他の飲食物

二二二才(六噸)

二、二七四圓八〇錢

其他の飲食物の貨主は左の如く糸島方面は馬車、市内は荷車である。

福 岡 市 福岡縣物産貿易協會
 糸島郡北崎村 西 園 大 助
 糸島郡内野村 北 崎 彌 重
 糸島郡北崎村 牧 井 峯 吉
 福 岡 市 青 果 市 場
 福岡市真砂町 是 永 新 三 郎

仕向港は大連、仁川、釜山、鎮南浦の四港で、其の港別仕向先は左の通りである。
 1、大連 港 九一才(二噸) 九六三圓一五錢

大連	五才	七三二五	哈爾濱	一〇才	二一〇〇
新 京	三才	一八〇〇			

2、仁川 港 七〇才(二噸) 二五五圓

大連	六才	九五〇〇	哈爾濱	一〇才	一六〇〇
----	----	------	-----	-----	------

3、釜山 港 一一才(一噸) 五六圓六五錢

鞍山	一〇才	四九〇〇	吉 林	一才	七六五
----	-----	------	-----	----	-----

4、鎮南浦 港 五〇才(一噸) 一、〇〇〇圓

哈爾濱	五才	一、〇〇〇〇			
-----	----	--------	--	--	--

一五、菜種油類 六、〇五〇才(一五一噸) 四三、八四八圓六五錢

菜種油、白絞油の二種にして出荷主は左記兩者であり、其の九割強は白絞油である。港迄の運搬は何れもトラック。

白絞油 山門郡三橋村 河口 卯太郎
 菜種油 久留米驛前 石橋製油合名會社

仕向港は船腹の關係上仁川、鎮南浦、大連に分るるも仕向先は何れも大連である。

1、仁川 港 三、七〇〇才(九三噸) 二六、六八三圓四〇錢
 2、鎮南浦 港 二、〇五〇才(五一噸) 一五、〇〇二圓七五錢
 3、大連 港 三〇〇才(七噸) 二、一六二圓五〇錢

一六、機械油類 六六才(二噸) 三三三圓

機械油及防滑劑にしてその貨主は左の通りで九割は機械油である。港迄の運搬は馬車又は荷車である。
 機械油 福岡市小山町 昭和精油商會社
 防滑劑 福岡市土井町 新田ベルト製造所

仕向港別仕向先は左の通りである。
 1、仁川 港 六〇才(二噸) 三四五圓

大連	六才	三四五〇〇	
釜山港	六才	二八〇〇	
安東	六才		

一七、脱脂綿 一九、四九一才(四八七噸) 六一、三八七圓七〇錢

脱脂綿はおたふく綿の生産に係り、打綿と共に輸出重要品である。港迄の運搬は約馬車八、トラック二の割合である。仕向港は大連、仁川、釜山、鎮南浦にして、その各港別仕向先は左の如くである。

大連	六、六九三	二九、三四五二四	錦	一六才	八八四〇
奉天	六三〇	二、七五〇八〇	縣		

2、仁川港 八、二二〇才(二〇五噸) 一八、七六八圓二〇錢

大連	七、二二〇	一五、八三五七〇	奉天	一、〇〇〇	二、九三二五〇
----	-------	----------	----	-------	---------

3、釜山港 二、二三三才(五六噸) 五、五六八圓九一錢

奉天	二、二七三	五、三九六〇二	安東	六才	一七三九〇
----	-------	---------	----	----	-------

4、鎮南浦港 一、七二〇才(四三噸) 四、八六六圓一五錢

大連	一、二二〇	三、二四六一五	奉天	五九〇	一、六二〇〇〇
----	-------	---------	----	-----	---------

一八、繃帶、ガーゼ 二七〇才(七噸) 二、五四三圓六〇錢

本品は脱脂綿と同じくおたふく綿生産にして運搬も多く馬車である仕向港別仕向先は左の通りである。

1、鎮南浦港 一〇〇才(三噸) 七七五圓

大連	100才	七五〇〇		
----	------	------	--	--

2、仁川港 八〇才(二噸) 六二〇圓

大連	八〇才	六二〇〇〇		
----	-----	-------	--	--

3、大連港 五〇才(一噸) 七六一圓六〇錢

大連	五〇才	七六一六〇		
----	-----	-------	--	--

4、釜山港 四〇才(一噸) 三八七圓

奉天	四〇才	三八七〇〇		
----	-----	-------	--	--

一九、藥類 一三二才(二噸) 一、三〇六圓四六錢

藥類の貨主別は左の通りにして、港迄の運搬は市外はトラック、市内は多く荷車である。

アンモニア水 福岡市因幡町 市村 清

塩化カルシウム 久留米市本町 竹下彦市
 塩化カルシウム 久留米市東町 東邦冷凍機工業所
 賣藥 福岡市吉塚驛前 村上英之
 藥劑 福岡市箔屋町 高口清

仕向港別仕向先左の通り。
 1、大連港 一二九才(二噸) 一、三〇二圓五〇錢

新	大	連	京	連	奉	天	順	旅	天	順
三五才	七五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五	四五
四〇〇	一、二九五〇	一、二九五〇	一、二九五〇	一、二九五〇	一、二九五〇	一、二九五〇	一、二九五〇	一、二九五〇	一、二九五〇	一、二九五〇
九才	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
一三〇〇	五〇〇〇	五〇〇〇	五〇〇〇	五〇〇〇	五〇〇〇	五〇〇〇	五〇〇〇	五〇〇〇	五〇〇〇	五〇〇〇

2、釜山港 三才 三圓九六錢

安	東
三才	三才
三九六	三九六

二〇、塗料類 一二三才(六噸) 二、一〇六圓八一錢

塗料の出荷主は左の通りで、港迄の運搬は市外はトラック多く、市内近郊は馬車である。

填充用塗料 福岡市 澤山商事株式會社
 塗料 久留米市 神六塗料合名會社
 エナメル 久留米市 日本ゴム株式會社
 ビツチ 市外竹下 日本麥酒株式會社

仕向港別仕向先は左の通りである。

1、大連港 二一才(五噸) 一、三六二圓八一錢

遼	陽	大	連
二六才	一、三三六	二六才	二六才
五才	三〇二〇	五才	五才

2、仁川港 二〇才(一噸) 七四四圓

奉	天
二〇才	七四四〇

二一、打綿 三三、八六八才(八四六噸) 九九、〇二三圓九一錢

打綿の荷主はおたふく綿大部を占め、高瀬合名會社及藤野製綿あり、港迄は多く馬車を利用す。仕向港は清津、釜山、大連、仁川、鎮南浦、雄基、城津で、その各港別仕向先は左の如くである。

1、清津港 一七、九七二才(四四九噸) 六〇、三三五圓六六錢

龍	井	村	三、五九〇才	三、五九〇才	三、五九〇才	三、五九〇才	三、五九〇才	三、五九〇才	三、五九〇才
延	吉	村	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
圖	們	們	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才
四、六八九六	四、六八九六	四、六八九六	四、六八九六	四、六八九六	四、六八九六	四、六八九六	四、六八九六	四、六八九六	四、六八九六
一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才	一、七八二才
一、六〇	一、六〇	一、六〇	一、六〇	一、六〇	一、六〇	一、六〇	一、六〇	一、六〇	一、六〇
四、三〇〇	四、三〇〇	四、三〇〇	四、三〇〇	四、三〇〇	四、三〇〇	四、三〇〇	四、三〇〇	四、三〇〇	四、三〇〇
一、五、六〇〇〇〇	一、五、六〇〇〇〇	一、五、六〇〇〇〇	一、五、六〇〇〇〇	一、五、六〇〇〇〇	一、五、六〇〇〇〇	一、五、六〇〇〇〇	一、五、六〇〇〇〇	一、五、六〇〇〇〇	一、五、六〇〇〇〇

2、釜山港 四、七五五才(一一九噸) 一二、四四〇圓四五錢

奉	天	安	東
二、七〇〇才	二、七〇〇才	二、七〇〇才	二、七〇〇才
六、八七三四五	六、八七三四五	六、八七三四五	六、八七三四五
一五才	一五才	一五才	一五才
五二八〇	五二八〇	五二八〇	五二八〇

齊々哈爾	二二〇	三三二〇	圖	們	三四五	一、〇二六五〇
龍井村	一、五七五	四、二五二〇				

3、大連港 二、二一七才(五五噸) 八、三三六圓四五錢

大連	二、二七才	八、〇四九〇	奉天	八〇才	三一五五
----	-------	--------	----	-----	------

4、仁川港 二、八九〇才(七二噸) 五、二八六圓七五錢

旅順	三〇才	二七六〇	大連	六〇才	一八九〇〇
奉天	二、七六〇	五、〇七二五			

5、鎮南浦港 五、二四〇才(一三一噸) 一〇、三六三圓

大連	三〇才	五、〇〇〇	奉天	四、九〇〇	九、七八三〇〇
----	-----	-------	----	-------	---------

6、雄基港 四〇〇才(一〇噸) 一、二九五圓

琿春	四〇〇才	一、二九五〇			
----	------	--------	--	--	--

7、城津港 三九四才(一〇噸) 九六六圓六〇錢

龍井村	三〇〇才	八、〇〇〇	寧安	九四才	一五六〇
-----	------	-------	----	-----	------

二三、眞綿 二七七才(七噸) 一、〇九七圓六〇錢

眞綿はおたふく綿生産にして港迄は概ね馬車運搬である。仕向港は左記三港にして、その各仕向先は何れも奉天である。

1、釜山港 一三七才(三噸) 七二三圓八〇錢

2、鎮南浦港 八〇才(二噸) 一七五圓

3、仁川港 六〇才(二噸) 二〇八圓八〇錢

二三、糸類 三三才(一噸) 六五二圓九八錢

糸類は日本ゴム久留米工場の縫糸、田中屋本店の水引、市内堤商店の疊糸などである。その仕向港別仕向先左の如し。

1、大連港 二一才 二六八圓九八錢

遼陽	一〇才	一、五二八	大連	一一才	一二八〇
----	-----	-------	----	-----	------

2、仁川港 一二才 三八四圓

大連	一三才	三、八四〇			
----	-----	-------	--	--	--

二四、古麻、綿袋 六、八五四才(一七一噸) 三三三、三九〇圓

古麻袋、古綿袋は六、四の割合にして極少量の久留米厨商店扱の外は總て福岡山口商店の出荷である。

港迄の運搬は馬車。仕向港別仕向先は左の如くである。

1、大連港 二、八八四才(七二噸) 一六、六八二圓

大連	二、八七九才	六、六三〇圓	鞍山	五才	五〇〇〇圓
2、仁川港	二、六五〇才(六六噸)	九、七八四圓			

大連	二、六五〇才	九、七八四圓			
----	--------	--------	--	--	--

3、鎮南浦港 一、三二〇才(三三噸) 六、九二四圓

大連	一、三二〇才	六、九二四圓			
----	--------	--------	--	--	--

二五、タオル類 一八六才(五噸) 二、四一四圓五〇錢

タオル類は殆ど綿タオルにして、少量のおたふく綿を除けば久留米牛島商店の出荷である。港迄の運搬はトラック。仕向港別仕向先は左の如くである。

1、大連港 一五六才(四噸) 二、〇四一圓五〇錢

旅順	四九才	六六二圓	哈爾濱	三才	二八〇〇圓
大連	六〇才	七九三圓	錦縣	一六才	三〇八〇圓

2、釜山港 一七才(一噸) 二四〇圓

安東	一三才	一八四圓	奉天	四才	五六〇圓
----	-----	------	----	----	------

3、清津港 一三才(一噸) 一三〇圓

牡丹江	一三才	一三〇圓			
-----	-----	------	--	--	--

二六、襪 三、三一〇才(八三噸) 七、一六二圓〇二錢

襪の荷主は左記二にして井上商店二、内田商店一の割合であり。井上は汽車―築港驛卸、内田は馬車運搬である。

熊本市本庄町 井上 政了
筑紫郡那珂村 内田 玄英

その仕向港別仕向先は左の如くである。

1、大連港 二、六六〇才(六七噸) 五、五二二圓〇二錢

大連	二、六六〇才	五、五二二圓			
----	--------	--------	--	--	--

2、營口港 六五〇才(一六噸) 一、六四〇圓

奉天	六五〇才	一、六四〇圓			
----	------	--------	--	--	--

二七、其他布帛製品 一、〇五五才(二三噸) 一四、九三八圓二〇錢

大部は日本ゴム久留米工場出のズック靴材料にして急行電車利用多し。仕向港別仕向先は左の如くである。

1、大連港 一、〇三六才(二三噸) 一四、八二八圓五五錢

遼陽	八二才	一、三五二	奉天	一三才	一九九三
鞍山	七	一六〇〇	大連	一九五	三、四四一〇〇

2、清津港 一二才(一) 一五圓

牡丹江	二三才	一五〇〇			
-----	-----	------	--	--	--

3、釜山港 七才(一) 九四圓六五錢

安東	七才	九四六五			
----	----	------	--	--	--

二八、燒紙 二〇〇、七二八才(五、〇二噸) 三三二、一四八圓九三錢

燒紙には海紙を含み、葬式用燒紙である。荷主は左記の順で、悉く八女郡である。港迄の運搬は木下は汽車―築港驛八、トラック二の割合、眞木は汽車―築港驛五、トラック五の割合、筑陽及渡邊は急行電車である。

八女郡羽犬塚町 眞木岩雄(九州製紙)
八女郡羽犬塚町 木下猷藏(渡邊製紙)

八女郡上妻村 筑陽製紙株式會社
八女郡上妻村 渡邊長作

仕向港は大連、仁川、營口、城津、鎮南浦、清津にして、各港別仕向先は左の如くである。
1、大連港 一七九、四五三才(四、四八六噸) 二九二、九〇八圓九三錢

大連	一六四、五八三才	二六〇、三九〇	營口	一、二七五才	二、七〇〇〇
哈爾濱	二、四七五	二四、一五四〇	齊々哈爾濱	二、二二〇	五、六八三五〇

2、仁川港 一〇、五〇〇才(二六二噸) 一九、三五〇圓

大連	七、五〇〇才	二一、六〇〇〇	哈爾濱	三、〇〇〇才	六、七五〇〇
----	--------	---------	-----	--------	--------

3、營口港 四、〇七五才(一〇二噸) 七、二六〇圓

營口	一、六〇〇才	二、〇四〇〇	哈爾濱	二、四七五才	五、二二〇〇
----	--------	--------	-----	--------	--------

4、城津港 三、〇〇〇才(七五噸) 五、六七〇圓

牡丹江	三、〇〇〇才	五、六九〇〇			
-----	--------	--------	--	--	--

5、鎮南浦港 二、五〇〇才(六六噸) 四、四四〇圓

哈爾濱	一、五〇〇才	三、二四〇〇	大連	一、〇〇〇才	一、二一〇〇〇
-----	--------	--------	----	--------	---------

3、仁川港 五二才(一噸) 一六九圓三〇錢

大連	四〇八才	一〇〇〇	撫順	一〇〇〇	四才	五九三〇
奉天	四〇	一〇〇〇				

4、鎮南浦港 三〇才(一噸) 四五九圓五〇錢

大連	三〇才	四五九圓五〇				
----	-----	--------	--	--	--	--

5、營口港 四才(一) 四圓二〇錢

營口	四才	四圓二〇				
----	----	------	--	--	--	--

三二、石 炭 四、九七〇噸 七一、八〇一圓三八錢

粕屋炭、旅順輸出である。

三三、礦物及同製品 二七五才(七噸) 四三五圓八六錢

主なる荷主別品名は左の通りで市外はトラック、市内は荷車又は馬車である。

粘土	福岡市	池田豊次郎
金剛砥石	福岡市	伊藤收
石粉	福岡市	兒島徳太郎
砥石	福岡市	磯野七平

砥石 羽犬塚町 木下献藏

仕向港別仕向先左の通り。

1、大連港 二三七才(六噸) 三七九圓

大連	二三〇才	二九〇〇	哈爾濱	七才	一四〇〇
----	------	------	-----	----	------

2、清津港 三五才(一噸) 三五圓

龍井村	三五才	三五〇〇			
-----	-----	------	--	--	--

3、仁川港 二才 二〇圓九〇錢

大連	二才	二〇九〇			
----	----	------	--	--	--

4、釜山港 一才 九六錢

奉天	一才	九六			
----	----	----	--	--	--

三四、ビール空壇 一六一、二〇〇才(四、〇三〇噸) 一五五、八七六圓八八錢

ビール空壇は日本ビールの出荷にして竹下―港間は約馬車五、トラック五の割合を以て運搬す。仕向港別仕向先は左の如く奉天行が大部である。

1、大連港 一〇六、八〇〇才(二、六七〇噸) 一〇八、八八八圓



大連	六、〇〇〇 <small>才</small>	二四、〇〇〇 <small>円</small>	奉天	八、八八八 <small>円</small>	一〇〇、八〇〇 <small>才</small>	八四、八八八 <small>円</small>
2、仁川港	三九、九六〇 <small>才</small> (九九九噸)		三〇、八八八 <small>円</small>			
3、鎮南浦港	一四、四四〇 <small>才</small> (三六一噸)		一六、一〇〇 <small>円</small>	八八 <small>錢</small>		
奉天	一四、四四〇 <small>才</small>	一六、一〇〇 <small>円</small>	八八 <small>錢</small>			
三五、其他の陶磁器、硝子類	一四〇 <small>才</small> (三噸)	二二二 <small>円</small>	四〇 <small>錢</small>			
1、大連港	一一八 <small>才</small> (三噸)	一八七 <small>円</small>	四〇 <small>錢</small>			
2、仁川港	一二 <small>才</small> (一噸)	一〇 <small>円</small>				
3、釜山港	一〇 <small>才</small> (一噸)	一五 <small>円</small>				
大連	二八 <small>才</small>	一七 <small>円</small>	四〇 <small>錢</small>			
大連	三 <small>才</small>	一〇 <small>円</small>				
安東	一〇 <small>才</small>	一五 <small>円</small>				

フラスコ、植木鉢、硝子板、硝子管、土器杯などで荷主は小倉中田商店、市内市村商店、朝倉郡林商店などなるも殆ど市附近よりの出荷で馬車又は荷車を利用す。仕向港別仕向先左の通り。

三六、鋼

一、二八九才(三二噸)

三〇、七七〇円七六錢

鋼は丸、角、板の各鋼類にして市内高口商店の出荷である。港迄の運搬は馬車。仕向港は左記三港に分るるも仕向先は何れも大連である。

1、大連港

一、一〇四才(二七噸)

二八、〇九八円二三錢

2、仁川港

一〇一才(三噸)

一、八一二円四八錢

3、鎮南浦港

八四才(二噸)

八六〇円〇五錢

三七、農具

七、〇七二才(一七六噸)

二五、六三三円四五錢

農具は耕作用犁最も多く脱穀機、選穀機、精白機、稻扱機、精米機などありて、市内磯野鑄造所の出荷大部を占め其の他は深見、高口の出荷である。港迄の運搬は馬車。その仕向港別仕向先は左の如く販路も擴大されて居る。

1、大連港

三、八七八才(九七噸)

一六、五二六円九五錢

哈爾濱	四三 <small>才</small>	一、二五〇 <small>円</small>	大通	二七 <small>才</small>	六〇〇 <small>円</small>
新京	二、三五九	三、三六五 <small>円</small>	大王	一八〇	七二四 <small>円</small> 六五
開原	一五〇	二〇〇〇 <small>円</small>	王爺	八	二五〇〇
撫順	一五〇	二〇〇〇 <small>円</small>	公主	二三	七〇八 <small>円</small> 五〇
奉天	二九四	一、〇〇五 <small>円</small>	普蘭	二	二八〇〇
亂石山	四四	一〇〇〇 <small>円</small>	店		

2、清津港

一、六九四才(四二噸)

四、九九四圓

新站	林口	明月	穆稜	蛟河	小站	大荒	三岔	穆稜	新站	一、四〇〇圓
一五〇才	一五〇才	九四	二〇九	八〇	二〇〇〇	二七〇〇	二、三〇〇〇	五〇〇〇	一五〇〇	一、〇六四圓

3、鎮南浦港

七九七才(二〇噸)

二、五九〇圓

哈爾濱	新天	奉天	鞍山	高子	安東	一、二七五圓
四五才	一九〇	二二	一、〇〇五圓	一、三八三〇〇	一九才	二〇〇〇

4、釜山港

一三二才(三噸)

三〇〇圓

盤石	三三才	三〇〇〇
----	-----	------

5、仁川港

五七一才(一四噸)

一、二二二圓五〇錢

安東	哈爾濱	新天	東京	一、二〇才	四〇五圓
一四才	三二	二四七〇〇	五七〇〇〇	二〇才	四〇五圓

三八、鑛山用具

一七才

一、六二四圓

市内高口商店出荷にして、仕向港は左記二港なるも、仕向先は大連である。

- 1、大連港 一四才 一、三六〇圓
- 2、鎮南浦港 三才 一六四圓
- 3、瑛瑯鐵器(調度品) 四、三三八才(一〇九噸) 一七、三〇四圓七五錢
- 博多鐵器エナメル會社の生産にして、港迄は馬車である。仕向港別仕向先は左の如くである。
- 1、大連港 一、五〇〇才(三八噸) 六、四五七圓七六錢

大連	奉天	一、一八〇才	四、五六〇〇
七三才	三三〇〇	一、八七二六	一、一八〇才

2、仁川港

一、二六〇才(三二噸)

四、六一一圓

奉天	安東	四〇〇才	四七二〇〇
八六〇才	一八八圓	四〇〇才	四七二〇〇

3、鎮南浦港

八六八才(二二噸)

四、七四〇圓六三錢

奉天	哈爾濱	一五五才	九六〇五三
七三才	三、七八〇〇	一五五才	九六〇五三

4、清津港

五八才(一噸)

四九七圓五六錢

牡丹江	四九七圓五六錢
五才	四九七圓五六錢

5、神戸港

二才(一)

一八圓六〇錢

佛領コンゴ、 ブラザビル	二才	一八六〇	
-----------------	----	------	--

6、釜山港 六五〇才(一六噸) 九七九圓二〇錢

安東	六五〇才	九七九圓	
----	------	------	--

四〇、放熱器 二二七才(六噸) 九一〇圓〇三錢

放熱器は市内天神町國產放熱會社の出荷である。港迄は馬車を利用す。仕向港別仕向先は左の通り。

1、大連港 一二一才(三噸) 六九五圓一八錢

大連	三才	二二五圓	新 京	二八才	六八三圓
----	----	------	-----	-----	------

2、仁川港 九六才(三噸) 一〇八圓八三錢

大連	六才	一〇八圓	
----	----	------	--

3、鎮南浦港 一〇才(一) 一〇六圓〇二錢

新 京	一〇才	一〇六圓	
-----	-----	------	--

四一、其他の金屬製品 八、七八四才(二二〇噸) 三七、六六〇圓四四錢

日本ゴム久留米工場より遼陽工場行の鉄製工具類、深見鑄造所の鑄鉄製品、ライジングサンの新嘉坡行の空槽、三潞郡本村商店の鉄製醬油槽などで、市外はトラック、市内は馬車にて港迄運搬す。仕向港別

仕向先は左の如くである。

1、大連港 四、一七四才(一〇四噸) 二七、一八七圓三〇錢

大連	二、六九才	二、三〇八圓	遼陽	一、四七才	一四、八〇四圓
新 京	五〇才	七五〇〇			

2、釜山港 七四才(二噸) 七五三圓七〇錢

奉天	六才	四三〇圓	大連	六才	三〇〇九圓
----	----	------	----	----	-------

3、仁川港 一一二才(三噸) 一、六一二圓四四錢

新 京	一八才	二四〇〇圓	大連	九四才	一、四〇八圓四
-----	-----	-------	----	-----	---------

4、清津港 二四才(一噸) 一八七圓

吉林	一二才	九八〇圓	牡丹江	一二才	八九〇圓
----	-----	------	-----	-----	------

5、新嘉坡港 四、四〇〇才(一一〇噸) 七、九二〇圓

新 嘉坡	四、四〇〇才	七、九二〇圓			
------	--------	--------	--	--	--

四二、ボイラー 一四、五三〇才(三六三噸) 五七、四三九圓一六錢

ボイラーは昭和鐵工會社の生産である。港迄馬車にて輸送す。仕向港別仕向先は左の通りである。

1、大連港 五、三三三才(一三三噸) 二五、六四〇圓〇七錢

大連	五、三三三	二五、六四〇七
----	-------	---------

2、仁川港 六、九九六才(一七五噸) 二四、九七九圓〇九錢

大連	六、五五六	二四、九七九
安東	三、四二〇九	〇九錢
東		四七〇
		一、五九九〇〇

3、鎮南浦港 二、二〇一才(五五噸) 六、八二〇圓

大連	二、二〇一	六、八二〇〇
----	-------	--------

四三、タイヤ及チユーフ 一六、〇九〇才(四〇二噸) 三六七、六八五圓二八錢

タイヤ及中部は新興重要輸出品の花形である。少量の横濱ゴム出荷の外は總て久留米ブリヂストンタイヤ會社の生産である。港迄の運搬は急行電車、トラック半々である。仕向港は左の通り仁川、大連なるも、仕向先は何れも大連である。

1、仁川港 四〇八才(一〇噸) 五、二七八圓四九錢

2、大連港 一五、六八二才(三九二噸)三六二、四〇六圓七九錢

四四、其他の機械類 一〇、〇五一才(二五一噸) 五六、七三三圓七九錢

其他の機械類は博多コープスター會社の自轉車コープスター、ハブ、日本ゴム久留米工場のミシン機類、製靴機械、久留米東洋冷凍機工作所の冷凍機、末次鉄工所の製油機、水壓機、の外蒲鉾機械、印刷機、測

定器などあり。市内は馬車、荷車、市外は概ねトラックである。

仕向港別仕向先は左の如くである。

1、大連港 八、六〇三才(二一五噸) 四九、七四二圓一九錢

大連	九四三	七、四四二四五	遼陽	七、〇七六	三九、四六二六四
奉天	五六四	二、八三七一〇			

2、鎮南浦港 一、〇五九才(二六噸) 三、〇三九圓

大連	一、〇五九	三、〇三九〇〇
----	-------	---------

3、仁川港 三八五才(一〇噸) 三、九〇七圓

大連	二四六	二、一六〇〇〇	奉天	七六	一、五九二〇〇
安東	六〇	一、三三〇〇〇	新京	一	一八〇〇

4、釜山港 四才(一) 四五圓六〇錢

奉天	四才	四五六〇
----	----	------

四五、玩具花火 四、五一四才(一一三噸) 一二、六五四圓七四錢

玩具花火の荷主は福岡縣物産貿易協會、日本ゴム久留米工場などあるも、その大部分は左記兩者の出荷である。羽犬塚、久留米より港迄はトラックを利用す。

久留米市本町 竹下彦市
八女郡羽犬塚町 廣津三藏

仕向港別仕向先は左の通り。

1、大連港 四、四〇七才(一一〇噸) 一二、四一四圓三八錢

奉天	八九才	二、七三九圓	哈爾濱	四四一才	三、二九三圓
新京	一一、二八	一、一七〇圓	大連	一、八八五	五、〇四八圓
四平街	四	一、七九六			

2、營口港 一〇七才(三噸) 二四〇圓三六錢

撫順	一〇才	一、七四八圓	錦縣	二〇才	一、三七二圓
公主嶺	二八	二、七三二圓	四平街	四	四、二一五圓
大石橋	二〇	三、四六六圓	營口	四	一、七三五圓

四六、莫 四、四七六才(一一二噸) 一四、〇三三圓四九錢

莫産は大部福岡縣物産貿易協會の出荷にして、外に三瀨北原商店、八女井上商店などがあり、何れも筑後産である。港迄は主としてトラックを利用す。仕向港別仕向先左の通り。

1、大連港 三、八二六才(九六噸) 一二、五〇四圓九九錢

哈爾濱	一、〇九〇才	二、七三四圓	奉天	九六才	三、二九二圓
大連	一、六六六	五、七八二〇〇	新京	一四二	六、九七〇〇

2、釜山港 三〇才(一噸) 一一九圓

安東	三〇才	一一九圓
----	-----	------

3、鎮南浦港 一四〇才(三噸) 三二〇圓

奉天	一四才	三、〇〇〇
----	-----	-------

4、清津港 三〇〇才(七噸) 六五二圓五〇錢

牡丹江	三〇才	六、五三〇
-----	-----	-------

5、仁川港 八〇才(二噸) 二五七圓

哈爾濱	六〇才	一、六〇〇	安東	二〇才	八、九〇〇
-----	-----	-------	----	-----	-------

6、城津港 一〇〇才(三噸) 一八〇圓

牡丹江	一〇〇才	一、八〇〇
-----	------	-------

四七、博多人形 六八七才(一七噸) 一、五六二圓三九錢

博多人形の出荷主は福岡縣物産貿易協會、博多人形組合、おたふく綿會社及後藤、竹下、東洋商店、田淵、三浦、柴田、細井などの商店である。おたふく綿の出荷は贈答品なるも、其の他は商品にして、港迄は荷車運搬である。仕向港別仕向先は左の通り。

1、大連港 二三三才(六噸) 六八八圓九四錢

哈爾濱	一〇七才	二五五圓	大連	八一才	二九三圓九三
牡丹江	三才	一〇五圓	新京	七才	一四七〇
營口	七才	一九〇〇			

2、釜山港 八四才(二噸) 一〇一圓七〇錢

圖們	六才	二〇八圓	奉天	六才	八〇九〇
----	----	------	----	----	------

3、仁川港 一三六才(三噸) 五六〇圓

大連	八才	三四〇〇圓	奉天	六才	一六〇〇〇
哈爾濱	二八才	六〇〇〇			

4、鎮南浦港 二三〇才(六噸) 二〇四圓

奉天	三〇才	二〇四〇〇			
----	-----	-------	--	--	--

5、營口港 四才(一噸) 七圓七五錢

營口	四才	七七五			
----	----	-----	--	--	--

四八、樽材 四〇五才(一〇噸) 五八九圓八〇錢

左記二者の出荷である。何れもトラックを利用す。

久留米市京町 厨連伍
久留米市京町 田中楠太郎
仕向港別仕向先左の通り。

1、釜山港 三〇六才(八噸) 四五三圓

安東	三〇六才	四五三〇〇			
----	------	-------	--	--	--

2、大連港 四三才(一噸) 六〇圓

鞍山	四三才	六〇〇〇			
----	-----	------	--	--	--

3、仁川港 五六才(一噸) 七六圓八〇錢

鞍山	五六才	七六八〇			
----	-----	------	--	--	--

四九、藁繩(菰) 四五、一六〇才(一、二二九噸) 二〇、九三五圓五四錢

藁繩菰類の出荷主は左の順にして佐賀地方の國部、徳廣は汽車―築港驛、三漕地方はトラックである。

佐賀縣神崎町 國部常吉
三漕郡 丸江商店
佐賀縣神崎町 神崎商事株式會社

佐賀縣久保田 德廣 繁一
 三 瀧 郡 田中利次郎
 三 瀧 郡 澤龜 商店
 山 門 郡 大村七太郎
 大 阪 市 今野 商店
 久留米市 若林外次郎
 三 瀧 郡 塚本 商店

仕向港別仕向先は左の通りである。

1、大連港 四一、〇三三才(一、〇二六噸) 一八、九四四圓五四錢

瓦房店	四六才	二〇〇〇	鞍山	四三才	一六四〇
哈爾濱	三九七	一九二五〇	金山	四三才	一七、二一七四
奉天	二、一〇五	八八七五〇	旅順	一二	六五〇〇
新京	一四〇	九九〇〇			

2、釜山港 六三才(二噸) 四五圓五〇錢

安東	六三才	四五五〇			
----	-----	------	--	--	--

3、仁川港 三、四二五才(八五噸) 一、六八九圓五〇錢

奉天	五五〇	三三三〇〇	大連	一、〇〇〇	六七四〇〇
安東	一、四四五	五〇七五〇	新京	三六〇	一五〇〇〇
鞍山	六〇	二五〇〇			

4、鎮南浦港 六四〇才(一六噸) 二五六圓

大連	六四〇才	二五六〇			
----	------	------	--	--	--

五〇、木材類 一八七、一九六才(四、六八〇噸) 一三七、一六三圓八四錢

木材も輸出重要品の一にして、丸、角、挽材、ベニヤ板等あり。(杉折箱、飯臺などを含む)市内津田商店の出荷過半を占め、市内中島商店之に亞ぎ、箱崎丸江ベニヤ板商會、八代肥後木材會社、佐賀野方商店、朝倉白水商店なども相當の出荷あり。折箱は市内田中屋、飯臺は大川志岐木工場の輸出である。市内は馬車により、市外は汽車、トラックを利用す。仕向港別仕向先は左の如くである。

1、大連港 一八一、二九二才(四、五三二噸) 一三〇、八〇〇圓六二錢

大連	一七〇、一三三才	二二二、〇四一九	奉天	五、九六〇才	四、五〇一三
天津	五、一九九	四、二五八三〇			

2、仁川港 四、〇〇八才(一〇〇噸) 四、一一一圓七〇錢

大連	一、七五三才	七八八三〇	新京	二、一六〇才	三、一七五〇〇
鞍山	五六	七六八〇	東京	四〇	七一六〇

3、鎮南浦港 一、八三一才(四六噸) 二、一三八圓九二錢

新	京	五九 ^才	九〇 ^円 五二	大	連	一、二四〇 ^才	一、三八四 ^円 〇〇
---	---	-----------------	--------------------	---	---	--------------------	-----------------------

4、營口港 二六才(一噸) 九一圓

撫	順	二六 ^才	九〇〇 ^円				
---	---	-----------------	------------------	--	--	--	--

5、釜山港 三九才(一噸) 二一圓六〇錢

鷄	冠	山	三九 ^才	二一圓六〇錢			
			七二 ^円	鳳	鳳	城	二六 ^才
							一四四 ^円 〇〇

5一、其の他 九、六七六才(二四一噸) 一八、二二五圓八五錢

其他の内主なる荷主は左の通りで、市内は多く荷車である。

竹	箒	其他	福岡市	福岡縣物産貿易協會
ゴム	底	其他	久留米市	日本ゴム久留米工場
玩	具		福岡市櫻町	黒瀬直次
木	炭	粉	福岡市下祇園町	赤谷商會
玩	具	人	福岡市御供所町	中谷圭之助
米		糠	福岡市上普賢堂町	吉武大右工門
竹			糸島郡福吉村	溝口桂吉

竹 久留米市 厨 商店

仕向港別仕向先は左の通りである。

1、大連港 八、〇〇九才(二〇〇噸) 一四、〇四四圓四八錢

大	連	六、二八〇 ^才	三、七〇七 ^円 一五	新	京	三三三 ^才	五七六 ^円 〇〇
遼	陽	九四一	七、五三三 ^円 八九	海	濱	三〇	六九〇〇
奉	天	三二六	七、五〇八 ^円 五	海	州	一一	一五五〇
撫	順	五〇	一、二四〇 ^円 八	哈	爾	三	二三五〇
鞍	山	二四	六五三 ^円 一	旅	順	二〇	三八六〇

2、仁川港 一、〇〇九才(二五噸) 一、九七四圓一三錢

奉	天	三〇〇 ^才	一、二五〇 ^円 八〇	旅	順	二九 ^才	二五〇 ^円 五〇
大	連	三三五	二、五九九 ^円 五	鞍	山	七六	二二〇〇
新	京	六	九二八 ^円 八				

3、釜山港 五九六才(一五噸) 一、六〇四圓〇八錢

奉	本	二 ^才	六八 ^円 二三	安	東	四八 ^才	一、二二一 ^円 一五
奉	天	二四	三三三〇	圖	門	二	一〇五〇

4、營口港 一二才(一) 四五六圓

營口	一二才	四五六円			
5、鎮南浦港	三五才(一噸)	五一圓六〇錢			
遼陽	三才	三六〇	哈爾濱	三才	四八〇
6、清津港	一五才(一)	九五圓五六錢			
龍井村	三才	九六	牡丹江	三才	八六四〇
五二、再輸出品	二三、六六八才(五九二噸)	四二、八八二圓			
再輸出品はライジングサンの礦油及空槽が主なるもので、その仕向港別仕向先は左の如くである。					
1、新嘉坡港	一四、〇〇〇才(三五〇噸)	二五、二〇〇圓			
新嘉坡	一四、〇〇〇才	二五、二〇〇圓			
2、大連港	九、六六〇才(二四二噸)	一七、六四二圓			
大連	九、六六〇才	一七、六四二圓			
3、仁川港	八才(一)	四〇圓			
大連	八才	四〇〇〇			

第四、博多港輸出品の總括的概況

一、輸出品の概要

博多港輸出品の流出入の大体は第三に縷説したる通りにして、之が品名別數量、價額を取纏むれば左表の通りである。即ち、

價額に於て、ズツク靴、ゴム靴などのゴム製履物類が輸出總額の過半を占めて三百七十萬圓、第二位、地下足袋の百十萬圓、第三位、タイヤ、チューブの三十六萬圓、第四位、焼紙の三十三萬圓、第五位、食料罐詰類の十八萬圓、第六位、ビール空罎十五萬圓、第七位、木材の十三萬圓、第八位、麥粉、第九位、打綿の各十萬圓、第十位、石炭の七萬圓、以下脱脂綿、ポイラー、其他の機械類、菜種油類、麥酒、其他の金屬製品、飴類、古麻袋、其他の履物衣類、鋼、醬油、農具、藁繩、珓瑯鉄器、其他の布帛製品、莫産、玩具花火などの順である。

噸量に於て、ゴム製履物類の一萬五千五百噸を筆頭とし、第二位、焼紙の五千噸、第三位、石炭の四千九百噸、第四位、木材の四千六百噸、第五位、ビール空罎四千噸、第六位、地下足袋の三千六百噸、第七位、藁繩の千百噸、第八位、打綿の八百四十噸、第九位、食料罐詰類の八百二十噸、第十位、麥粉の六百三十噸で、以下麥酒、醬油、脱脂綿、タイヤーチューブ、ポイラー、其他の機械、飴類、其他の金屬製品、農具、古麻袋、菜種油類、珓瑯鉄器などの順である。

昭和十二年博多港輸出貨物品名別噸量價額表

品名	噸量	價額	品名	噸量	價額
地下足袋	三、五九八	一、〇九六、一九二	ゴム製履物類	一五、五六七	三、七五八、二九九
其他の履物衣類	七三	三〇、三八二	植木苗木類	五四	二、三四六
麥粉	六三八	一〇三、〇〇〇	其他の穀物類	四三	五、三〇一
食料罐詰類	八二〇	一八七、〇九二	飴類	二三八	三三、八三二
醬油	五〇一	二七、八二五	酢類	二二	七五〇〇
麥酒	六〇〇	四二、〇〇〇	酒類	三	六二〇〇
椎茸	一三	三、四五二	其他の飲食物	六	二、二七八〇
菜種油類	一五二	四三、八四六	機械油	二	三七三〇〇
脱脂綿類	四八七	六二、三八七	繃帶ガーゼ	七	二、五四六〇
藥類	二	一、三〇六	塗料類	六	二、一〇六一
打綿類	八四六	九九、〇三九	眞綿類	七	一、〇九七六
糸類	一	六五二	古麻(綿)袋	七	三三、三九〇〇
タオル類	五	二、四一五	襪類	八三	七、一六二〇
其他布帛類	二二	一四、九三二	燒紙類	五、〇一一	三三、一四八九
塵紙	九	二、三五六	紙器	三五	四、〇三三
其他の紙及同製品	二八	六、八七〇	石炭	四、九七〇	七、八〇一
礦物及同製品	七	四三五	ビール空壘	四、〇三〇	一五、八七六
其他の陶磁器類	三	二二四	鋼	三二	三〇、七七七

品名	噸量	價額	品名	噸量	價額
農具	一七二	二五、六三三	鑛山器具	一	一、六四〇〇
珐瑯鐵器	一〇九	一七、三〇四	放熱器	六	九一〇〇
其他の金屬製品	二二〇	三七、六〇四	ボイラー	三六三	五七、四三二
玩具花火	四〇二	三六、六八五	其他の機械類	二五一	五、七三七
博多人形	一三	一二、六五四	莫産	一一	一四、〇三三
繩、菰	一、二九	一、五六二	樽材	一一	一四、〇三三
其他	二四二	二〇、九五四	木材類	四、六八〇	一三七、一六三
計	四六、五九	六、九八一、〇八一	再輸出品	五九二	四二、八八二

二、仕向港の概要

註、噸量の計算は石炭の外は各品毎に容積才數(一立方尺)の合計を船舶の容積噸四十才にて除したるものである。

博多港輸出品の仕向港は大連、釜山、仁川、鎮南浦 清津の五港の外更に入港を加へ、その仕向港別數量、價額は左の如くである。

仕向港	噸量	價額
大連	三〇、六七三	四、七六八、三〇八
釜山	四、四三一	一、二二四、三二七
仁川	三、四〇三	四九二、九九八
鎮南浦	一、三八一	一九五、六五七
清津		八五五

清津港	八一四噸	一四一、九七四圓〇六錢
城津港	二二七噸	四七、六九三圓四二錢
營口港	一三四噸	一二、六九六圓九一錢
雄基港	一一噸	一、五一一圓九七錢
羅津港	一噸	二一〇圓
旅順港	四、九七〇噸	七一、八〇一圓三八錢
新嘉坡	四六〇噸	三三、一二〇圓
上海港	四噸	七六三圓
神戶港	(二才)	一八圓六〇錢
合計	四六、五一九噸	六、九八一、〇八一圓六五錢

即ち、大連は噸量、價額共總輸出額の約三分の二を占め、博多港輸出貿易の絶對的地位を確保し、次が釜山にして以下仁川、鎮南浦、清津の順である。旅順は石炭、新嘉坡は石油、空罐にして上海、神戸と共に一時的顯象と見るべく、從て前記五港の外城津、營口、雄基、羅津などに對し今後の發展を期すべきである。

次に取扱件數(税關申告件數)は、二、八六八件)は三、三〇六件にして、大連一、六九六件、釜山七〇一件、仁川五一〇件、鎮南浦二二六件、清津一一一件、其他の八港五二件である。而して釜山は履物類に於て其の件數大連を凌駕して居る。

要するに大連、港は偉大なる包容力ある大連市場と連京線、京濱線の沿線に供給し、釜山港は比較的高價品にして大量ならず、取引の迅速を要すべきものを普く滿洲國一圓に分布し、仁川、鎮南浦兩港は大連仕向品を一時伸繼するの外安奉線を主なる繩張とし、清津、城津などの北鮮諸港は圖佳線、拉濱線及京圖線の一部を抱擁する所謂東滿一帯を仕向先となして居る。

三、仕向先の大要

仕向先は十萬圓以上七ヶ所、一萬圓以上十一ヶ所、一萬圓以下六十數ヶ所あり。その大要は左の如くである。

(一) 十萬圓以上

十萬圓以上は内地との三大交通路大連、圖們、安東並に曩に新に税關を設けられたる奉天、哈爾濱、新京の三大市場及新興躍進都市牡丹江である。その數量價額は左の通りで、大連は嶄然多く他の追從を許さず、圖們、安東は噸量に比し價額多く、高價物品の陸路に由りたるを如實に示して居る。

大連	二八、六四三噸	四、八六一、三三七圓
圖們	一、九四一噸	五三四、六三二圓
奉天	五、五二〇噸	三九五、六六九圓
安東	九六三噸	二六八、六八七圓
哈爾濱	一、一三六噸	一九二、九八七圓
牡丹江	五〇三噸	一一二、四二二圓

新 京 四四一噸
 計 三九、一四七噸

(一) 一萬圓以上

一萬圓以上の金額順は左の如く、遼陽は日本ゴム工場行のものによりて大をなし、旅順、新嘉坡は前に述べたるが如く、特殊の事情によるものである。尙北滿の東部佳木斯、中央部三岔河、西部齊々哈爾竝に南滿西部の錦縣、北支天津など雁行して居るのを見受けらる。

遼 陽 三三六噸 九三、七八六圓
 旅 順 四、九八三噸 七二、八九四圓
 龍 井 村 三五七噸 五三、五〇六圓
 本 溪 湖 一二〇噸 三五、八八六圓
 新 嘉 坡 四六〇噸 三三、一二〇圓
 齊 々 哈 爾 一二八噸 二五、六三九圓
 錦 縣 七六噸 二五、二六六圓
 三 岔 河 六五噸 二〇、二四〇圓
 天 津 一九五噸 一八、八九三圓
 佳 木 斯 五六噸 一六、七一〇圓
 吉 林 五五噸 一五、六三五圓

計

六、八三一噸

四一一、五七五圓

(三) 一萬圓以下

一萬圓以下は五百四十一噸九萬六千餘圓にして左の如く八千圓以上三、五千圓以上三、三千圓以上四、二千圓以上六、千圓以上七、五百圓以上七、三百圓以上九、百圓以上九、百圓以下一三、計六一ヶ所である。

八千圓以上 營口、撫順、洮南
 五千圓以上 黑河、海拉爾、鞍山
 三千圓以上 延吉、嫩江、四平街、琿春
 二千圓以上 大石橋、明月溝、公主嶺、山城鎮、北安、克山
 千圓以上 熊岳城、西安、帽子山、通化、外岔溝、鄭家店、王爺廟
 五百圓以上 上海、盤石、穆稜(穆稜站共)、蛟河、海城、泰安鎮、長甸河口
 三百圓以上 大荒溝、敦化、老頭溝、泰來、訥河、通遼、小蒲石河、金州、開原
 百圓以上 敦河、新站、小城站、寧安、鐵嶺、開通、山河屯、五常、亂石山
 百圓以下 林口、通遼、普蘭店、三岔口、万家嶺、北票、高山子、佛領コンゴ、郭家屯、瓦房店、鷄冠山、鳳凰城、海州

附 博多港積戻品

積戻品は外國貨物たる原料を保稅工場に於て製造、加工して製品となし外國に輸送するものと、外國より來る貨物を保稅地域に搬入しその儘外國に積戻すものとの二あり。前者は輸出品に準すべきものにして之が助長、發達は國家經濟上に好影響を及ぼすは勿論である。博多港積戻品は左の通りにして、參松商會の飴類は其の私設保稅工場に於て外國産シヤム米より製造したるものであり、其の他の物品は外國より到着したるものをその儘積戻したるものである。

博多港積戻品合計

四五、七八九才(一、一四五噸)

一四四、六八六圓九四錢

一、飴類

一三、四九〇才(三三七噸)

五三、四九九圓二六錢

仕出港別仕向先は左の通りで、門司、下關、長崎は概ね陸路である。工場は市外那珂村にあり、工場一港又は驛間は馬車を利用す。

1、大連港

八、九五六才(二二四噸)

三二二、四六〇圓〇六錢

大連	六、三六才	二三、七九七圓	奉天	二、六八才	八、六八三圓
----	-------	---------	----	-------	--------

2、門司港

一、九七〇才(四九噸)

一〇、四五四圓

大連	一、三六才	八、二五八圓	津	三〇才	三、一〇〇圓
スラバヤ	三〇〇才	一、〇〇五圓	マカッサ	二〇〇才	六、七〇〇圓
バタビヤ	六〇才	二〇一〇〇	天	三〇才	三、一〇〇圓

3、下關港

三三〇才(八噸)

一、一〇六圓三〇錢

スラバヤ	一八〇才	六、三三〇圓	マカッサ	一五〇才	五、〇二五圓
------	------	--------	------	------	--------

4、仁川港

一、七六〇才(四四噸)

六、七三五圓四〇錢

大連	一、七三〇才	六、六七九圓	奉天	三〇才	一、二七五圓
----	--------	--------	----	-----	--------

5、長崎港

二六四才(七噸)

二、〇四〇圓

上海	二六四才	二、〇四〇圓			
----	------	--------	--	--	--

6、マカッサ港

五〇才(一噸)

一六七圓五〇錢

マカッサ	五〇才	一六七圓五〇			
------	-----	--------	--	--	--

7、スラバヤ港

一六〇才(四噸)

五三六圓

スラバヤ	一六〇才	五三六圓			
------	------	------	--	--	--

二、油類

三二、二八〇才(八〇七噸)

九〇、七九四圓六八錢

ライジングサン出荷にして、仕向港仕向先とも大連である。

三、其の他

一九才(一噸)

三九三圓

三 其他に海月と衣類あり、その仕向港仕向先左の通り。

1、仁川港(丸盛扱海月) 一五才 二九五圓

大連	一五才	二九五圓
----	-----	------

2、大連港(博多合同扱衣類) 四才 九八圓

大連	四才	九八圓
----	----	-----

大連	四才	九八圓
大連	四才	九八圓
大連	四才	九八圓
大連	四才	九八圓
大連	四才	九八圓
大連	四才	九八圓
大連	四才	九八圓
大連	四才	九八圓
大連	四才	九八圓
大連	四才	九八圓

博多港輸出品の概況

昭和十三年七月三十日印刷
昭和十三年八月六日發行

發行所 福岡市役所産業課
編輯人 筒井忠吾
印刷人 福岡市上新川端町六十一番地 猪城秀夫
印刷所 福岡市上新川端町六十一番地 博多活版所

752
225

本編は毎月七夜（即ち、その夜は神社の先左の道）

一、二川港（九十九）
一、五丁 二九五

大	道	通	戸	門

東京市電氣局

明治十三年六月一日

東京市電氣局
本部
本部
本部
本部
本部
本部
本部
本部
本部
本部

752
225

